## eラーニング

グループ名: NHSトリオ

事後テスト問題解説

問1、 情報資産を有効に活用するために情報システムを統括する責任者は CIO です。

解答:ウ

問2、 SWOT 分析の「脅威」とは、外部の悪い環境です。ア、イ、ウは内部の悪い環境なので「弱み」です。

解答:工

問3、 営業活動の情報を共有・分析するシステムである SFA を利用します。

解答:工

問4、 **ウォータフォールモデル**は、開発プロジェクトを時系列に「要求定義」「外部設計(概要設計)」「内部設計(詳細設計)」「開発(プログラミング)」「テスト」「運用」などの作業工程(局面、フェーズ)に分割し、開発を上流から下流に一方向に進める開発モデルです。

原 則として前工程が完了しないと次工程に進まない(設計中にプログラミング を開始するなどの並行作業は行わない)ことで、前工程の成果物の品質を確保し、システム開発の一貫性を保証します。ウォータフォールモデルは、工程管理がしやすく大規模なシステム開発に向いていますが、工程の後戻りが生じると大幅 な時 間のロスが生じるといった欠点があります。

解答:ウ

問5、 スパイラルモデルは、「設計」~「プログラミング」「テスト」という一連の開発 工程を繰り返しながら開発工程の規模を拡大(機能の改良・追加)し、開発コスト の増加などのリスクを最小にしつつシステム開発を行う開発モデルです。

解答:ウ

問6、 PDCA は、Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Act(見直し・改善)の4段階を繰り返すことによって業務を継続的に改善する手法で、各種のマネジメント手法に取り入れられています。 解答:ウ

問7、コンピュータは演算、制御、記憶、出力、入力の5大装置から成り立っています。 これは、一歩進んで各機能間の役割関係を理解できているかを問う問題です。

解答:ア

間8、この問題は、計算方法を覚えられているのなら、図1の「装置 A」の並列回路を一つの塊とみて、それと「装置 B」の直列回路と考えられるかそうでないかで解答できるかできないかが分かれます。

図 1 は 1-{ (1-0.9) × (1-0.9) } × 0.8 = 0.792

図 2 は  $0.9 \times 0.8 = 0.72$ 

小数点第3位を四捨五入するので、図1は0.79となり、稼働率が低下した値は0.79-0.72=0.7となり、

解答:ア

問9、HTMLは、Web上のドキュメントを記述するために、タグを使って文書構造を表現するマークアップ言語です。

HTTP は、Web サーバと Web ブラウザがデータを送受信するのに使われるプロトコルです。

POP は、ユーザーがメールサーバーから自身のメールを取り出す処理において使用するプロトコルです。

SMTP の問題の記述が正しい。

解答:工